

エリシャが予表するのは、キリストが命の中で恵みの務めを行ない、
神の人として振る舞い、
神の代行であり、代理の神であるということである

聖書：列王下 2:19-22. 4:1 — 6:7

I. エリシャが予表するのは、キリストが命の中で恵みの奇跡を行なうということですから——列王下 4:9. ルカ 4:27：

- A. 旧約の予表と型との成就において、キリストは真のエリシャです。主イエスは真のエリシャとして、甘く喜ばしい預言者、すなわち、祝福の預言者です——列王下 4:9. ルカ 4:27. 7:11-17。
- B. エリシャは旧約の予表であり、恵みの中の神の新約エコノミーを代表しました：
 - 1. 恵みとは、神がご自身をわたしたちに与え、わたしたちの享受となることによって、わたしたちのためにすべてを行なうことです——ヨハネ 1:1, 14-17。
 - 2. この恵みの結果は神聖な命であり、神聖な命は豊富で高く、さらにはわたしたちをキリストと共同の王とするに至ります——ローマ 5:17。
- C. エリシャがエリコの水をいやした時に行なった奇跡の意義と、主イエスが水をぶどう酒に変えた時に行なった奇跡の意義は同じです。それは死を命に変えることです——列王下 2:4, 19-22. ヨハネ 2:1-11。
- D. エリシャが無から有を呼び出したことは、主イエスが群衆を養った時に行なったことと原則において同じでした——列王下 4:1-7, 8-17, 42-44. マタイ 14:14-21. 15:32-39。
- E. エリシャが死人を死の中から復活させ、死人に命を与えたことは、主イエスが物質的に、また霊的に行なったことと同じです——列王下 4:18-37. ルカ 7:11-17. ヨハネ 11:41-44. 5:25。
- F. エリシャが小麦粉をもって野うりの毒を消したことは、主イエスがきめの細かい小麦粉としてのご自身をもって、パリサイ人のパン種から弟子たちをいやしたことと原則において同じです——列王下 4:41. マタイ 16:12。
- G. エリシャは水の中に落ちた斧の頭を、一本の木の枝によって浮かばせました。これが表徴するのは、キリストが彼の十字架を通して、復活の中で、死の水の中に落ちた罪人の失われた力を回復するということです——列王下 6:6. エペソ 2:1-6。
- H. エリシャは人のために神聖ないやしの奇跡を行ないましたが、神のみこころにしたがって、彼自身は奇跡によっていやされませんでした。これはパウロと彼の同労者の経験でした——列王下 13:14：
 - 1. パウロは病にあるトロピモをミレトに残しておき、彼のためにいやす祈りをしませんでした。また彼はいやす賜物を行使してテモテの胃の病を治すこともしませんでした——IIテモテ 4:20. Iテモテ 5:23. 使徒 19:11-12。
 - 2. パウロと彼の同労者たちは苦難の時に、外側の賜物の力の下にいたのではなく、

むしろ内なる命の管理の下にいました：

- a. 前者は命の中の恵みの事柄であり、後者は力（奇跡的な力）の中の賜物の事柄です。
- b. 召会の衰退の中で、また召会のために人が苦難を受けるとき、力の賜物は、命の中の恵みほど必要とされません——Ⅱテモテ 4:22。

I. エリシャは体において死んでいましたが、なおも霊の中で務めをして死人の一人を生かしました——列王下 13:21：

1. 死に至ってもなおエリシャは人を生かすことができました。
2. これは復活におけるキリストの絵です——ヨハネ 11:25. 使徒 2:24. ピリピ 3:10：
 - a. 彼に触れる者はだれでも生かされます。
 - b. 再生とは、霊的に死んだ人が、死んで復活したキリストに触れて、生かされることです——参照、ヨハネ 5:25. エペソ 2:1-6 前半。

II. モーセ、サムエル、パウロのように、エリシャは神の人であり、地上での神の代行として、代理の神として振る舞いました——列王下 4:9：

A. エホバはモーセに、モーセをパロに対して神としたと告げました——出 7:1 前半：

1. モーセにおいて神は、ご自身を代行し、ご自身のみこころを執行する者を持ちました。モーセは決して自分自身でパロに語らず、主が彼に語るように告げたことを常に語りました—— 3:16-18. 5:1。
2. 実は、パロは、神の大使であるモーセに聞いて彼と取り引きをしていたのではありません。パロは神に聞いて神と取り引きしていたのです。

B. サムエルは神を代行し、地上で神の民を支配しました。サムエルはそのような者として、代理の神でした——サムエル上 1:11. 2:35. 7:3. 8:22：

1. サムエルが代理の神となることができたのは、彼の存在と神の心とが一であったからです—— 2:35：
 - a. サムエルは神の心にかなう人、すなわち、神の心の複写、複製でした。
 - b. サムエルの生活と働きは、何であれ神の心の中にあるものを完成するためでした。
2. サムエルは神の託宣また神の行政でした。そのような者として、彼は代理の神でした。

C. パウロは彼の務めにおいて、神の人、すなわち、代理の神であって、信者たちを慰め、神の単純さにおいて振る舞い、神のねたみを表現し、またキリストの大使であって和解の務めを遂行しました——Ⅱコリント 1:3-4, 12. 11:2. 5:20：

1. 使徒パウロの長く不幸な監禁された航海の間中、主は使徒をご自身の超越性の中に保ち、思い煩いの領域をはるかに超えた生活をするようにしました——使徒 27:13 — 28:9：
 - a. この生活は、完全に威厳があり、最も卓越した神聖な属性を表現する最高水準の人性の美德を伴っていました。それは何年も前に、主イエスご自身が地

上で生きたような生活でした。

b. これは、神性によって豊かにされた人性の中で、再び地上で生きたイエスでした。

c. これは、すばらしい、卓越した、奥義的な神・人であり、彼は福音書の中で生き、彼の多くの肢体の一人を通して、使徒行伝の中で生き続けました。

2. 新約の信者たちはパウロと同じように、代理の神として機能することができます——I テモテ 1:16。

Ⅲ. わたしたちは神の選ばれ、贖われ、再生された民であり、神と一であり、神で構成され、神を生き、神を表現し、神と共に行動し、神を代行する者たちであり、代理の神として機能することができます——エペソ 1:4-5 :

A. わたしたちは神の選ばれ、贖われ、再生された民として、神と一であるべきです——I コリント 6:17 :

1. 聖書の基本的な原則とは、神はご自身のエコノミーにおいて、ご自身を人と一にし、人を神と一にするということです——ヨハネ 15:4。

2. 神が願われるのは、神聖な命と人の命が共に結合されて一つの命となり、一つの生活をするということです——I コリント 6:17。

B. わたしたちは神で構成される必要があります——エペソ 3:17 前半. コロサイ 3:10-11 :

1. 神のエコノミーは、ご自身をわたしたちの存在の中へと分与して、わたしたちの存在を彼の存在で構成し、彼の存在と一つの構成とすることです——エペソ 3:17 前半. 4:4-6。

2. 神聖な命の中で、また神聖な命の法則の働きによって、神はわたしたちの中へと造り込まれ、わたしたちは神の命と性質において、彼で構成されます——ローマ 8:2, 6, 10-11, 29。

C. わたしたちは神と一であり神で構成された人として、神を生きるべきです——ピリピ 1:21 前半 :

1. 神のエコノミーによれば、神の意図は、彼の要素、彼の実質、彼の性質の成分をわたしたちの存在の中へと分け与えて、わたしたちが彼を生きるようにすることです——ローマ 8:2, 6, 10-11。

2. わたしたちの日常生活は、実は神ご自身であるべきであり、それゆえに絶えず神を生きる生活であるべきです——I テサロニケ 2:12. I コリント 10:31。

D. わたしたちは神を表現すべきです——創 1:26. II コリント 3:18. ローマ 8:29. コロサイ 3:10 :

1. 神の永遠の定められた御旨は、ご自身をわたしたちの中へと造り込んで、わたしたちの命とし、わたしたちが彼を表現することができるようにすることです——エペソ 1:11. 3:11. II テモテ 1:9。

2. 神のエコノミーにおける神の目的は、わたしたちが神と一となり、また神を生

きて、神の団体的な表現となることです—— I コリント 6:17. ピリピ 1:21 前半.
エペソ 1:22-23。

E. わたしたちは神を表現する者として、神と共に行動すべきです——ヨシュア 1:1-9.
6:1-16 :

1. 神は、イスラエルの子たちが神のエコノミーの大きな車輪の行動において、彼と協力することを必要としました—— 1:1-9. 6:1-16。
2. わたしたちは、神の心の願いにおいて、また地上での神の行動において、神と一となる必要があります——エペソ 1:5, 9. 啓 14:1-4。

F. わたしたちは神と共に行動するとき、神を代行すべきです——創 1:26-28 :

1. わたしたちは権威をもって神を代行するために、命の中で神を表現しなければなりません。アロンは復活の命を持って神を表現したので、権威を持って神を代行しました—— 26 節. 2:9. 民 17:1-8。
2. 神のために働く正しい道は、神を代行することです——出 7:1-2。

G. わたしたちは神と一であり、神で構成され、神を生き、神を表現し、神と共に行動し、神を代行するなら、代理の神として機能することができます :

1. 神はわたしたちを、命、性質、表現、機能において彼と同じにならせて、彼のエコノミーを完成することができます——コロサイ 3:4. II ペテロ 1:4. エペソ 3:9。
2. 預言者エリシャは神の人として、彼の務めにおいて、神の代行として、代理の神として振る舞いました。今日、わたしたちキリストにある信者は、同じように神のエコノミーにおいて代理の神として機能することができます——列王下 4:9. I テモテ 6:11. II テモテ 3:17。